

学校支援会議だより

相浦川のせせらぎ

平成28年11月8日
NO. 4

佐世保市立相浦小学校
学校支援会議だより
事務局 春田 優洋
下条 忠信

臨時学校支援会議を開きました

例年、学校支援会議は、年2回開催します。今年度、校長の意向で臨時の支援会議を開きました。今年度の台風上陸の回数の多さを受け、本校校区の危険箇所（冠水地域、がけ崩れ、その他）のチェックと併せて子ども達のようなすを聞きたいということが目的でした。協議項目がわずか2点でしたので、せっかく集まっていたのに進行できるか不安だったのですが、皆様方が平日頃から地域の様子や子どもの様子に気を配っていただいて、大変たくさんのご意見が出て嬉しく思いました。本当にありがとうございました。議事録は裏面に記載しております。また、ご回答いただいたアンケートは、集約し今後役に立てていきます。



秋の遠足（6年生史跡巡り）



11月4日（金）先日、雨天でできなかった6年生の遠足での史跡巡りが行われました。母前神社、熊野神社、和田津美神社、大宮姫神社と4つの神社を回り公民館長さんからその由緒についてお話を聞くというもので、今年で4回目になります。相浦小学校は校区が広いので、初めて来たという子どももいたようです。この相浦地区の起源はなかなか古く、この神社でも500年とも600年とも言われているそうです。そのようなところに住んでいる私たちは、誇りをもって行動していかなければならないと思いました。11月17日には、全校と地域の史跡巡りを予定しています。

稲刈りの季節です

かかしに見守られ、すくすくと育った稲の収穫、稲刈りです。子ども達は、使い慣れない鎌を上手に使って、稲を刈っていきます。刈った稲はすぐに脱穀され、穂のない稲が稲のない田んぼにはき出されます。ときおり「稲ば拾え。」という声が聞かれます。刈ったときに、拾われ損ねた稲を拾えという指示です。一粒の米も大切にしなければいけないという指導のもと行われています。子ども達は、地面に散らばった稲を見て歩きます。わずかな時間ですが、清々しい気候の中、貴重な体験を通して、自然に触れ合うことのすばらしさが伝わってきます。子ども達は、本当に楽しそうで、気持ちよさそうでした。



1 相浦地区近辺で冠水しやすい所や土砂崩れしそうな所等、危険箇所について

- 川下町は、冠水しやすい。
 - ① 県立大学横が今年になって2回くるぶし辺りまで冠水している。
 - ② 相浦中グラウンド前は、かなり排水が悪い。
 - ③ MR 駅下、10m 四方は水がたまる。
 - ④ J A 支所前
- 以上のようなところで冠水が確認できた。
- また、冠水ではないが、危険だと思われる箇所で、小学校の正門前に保護者が車で送ってくる時は、神経を使う状態にある。
- 井上産婦人科の裏や新御田神社近辺はよく冠水する。
- 母前神社の前や神社一帯は満潮と重なったときにはよく冠水している。他にも、母ヶ浦橋から抜ける所もよく冠水する。
- 教会前はよく冠水している。
- 何でも無い所でも、草などが詰まって冠水しているのも見る。

2 最近の児童の様子で気になることはないか。

- マツバヤの駐車場は、高齢者の方がよく歩いている注意してほしい。
- 新田橋の歩道は狭く、上級生が下級生を追い越して、車道に出るのをよく見る。また、MRの抜け道も危ない。
- 踏切を渡ったすぐの所も同じように上級生が車道に出て下級生を追い越している。非常に危ない。それに、信号待ちの時、前に出すぎている。注意しても知らないふりをしている。
- 新築アパートの砂利を蹴って車道に出ている子どもがいる。
- 注意しても謝らないことが多い。また、今日、車で来ていたらボールが転がってきた。ボール遊びは、運動場の奥の方でするようにしてほしい。
- 最近、挨拶してくる子どもが多くなった。もちろん、挨拶しても無視する子どももまだまだいる。
- 挨拶は、見守り隊で立っていると、朝はよく返してくれる。が、下校時はほとんど返してくれない。子ども達にも急ぐわけがあるのだろうが・・・。
- 最近、通勤車両も多くなってきた。
- 車両が多い上に、子どもを送ってくる時、ほとんどが井上産婦人科から今井耳鼻科の所で車を止めている。車を降りた子どもは、いろんな所から飛び出してくる、本当に危ない。

役員の皆様 ありがとうございました。できるところから、一つ一つ対応指導して参ります。